

平成23年度9月補正予算の概要について

平成23年10月4日

(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額 4,680,093

補正後の規模 629,355,103

前年度9月補正後予算との対比 $\Delta 21,801,463$
(3.3%減)

《補正予算の財源》

特定財源 3,409,735

国庫支出金 1,537,512

寄附金 7,979

繰入金 1,305,632

県債 513,800

その他 44,812

一般財源

1,270,358

寄附金

2,258

県債

1,268,100

震災に係る寄附の活用

【寄附金総額 10,237千円】

7団体(太平山観光開発(株)、(株)ロータス、「2014国民文化祭」秋田県開催県民コンサート有志の会、
宗教法人辯天宗、(株)秋田魁新報社、全国農業会議所、秋田ノーザンブレッツラグビーフットボールクラブ)

【使途】

(株)秋田魁新報社からの義援金は、被災児童・生徒修学一時金交付事業に充当 7,979千円
その他の寄附は、スポーツ活用地域の賑わい創出事業の一部に充当 2,258千円

2 特別会計

港湾整備事業特別会計

5,600

二 補正予算の主な内容

今回の補正予算は、東日本大震災への対応や防災体制の充実を図るための事業のほか、豪雨による災害関連事業、「ふるさと秋田元気創造プラン」を推進する事業、経済・雇用対策等について計上した。

I 東日本大震災への対応	1,119,569
1 被災地復旧・復興支援	906,256
○被災者生活再建支援基金出えん金	903,416
東日本大震災に伴い、都道府県が共同で造成している被災者生活再建支援基金へ出えんする。	
2 被災者受入支援	31,562
○被災児童・生徒修学一時金交付事業	8,000
被災児童・生徒の修学等を支援するための修学一時金交付事業の枠を拡大する。	
・対象者 本県に避難し、小・中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園及び保育所へ転入等した者	
・交付件数 445人 → 525人	
・交付額 児童・生徒等一人につき10万円	
※(株)秋田魁新報社から寄せられた見舞金(7,978,997円)を原資として実施	
○㊦震災被害者保育料減免支援事業	1,680
被災世帯の経済的負担を軽減するため、保育料を減額・免除する市町村に対し助成する。	
・対象経費 保育所に正式入所した被災者に対する市町村独自減免額	
・補助率 県10/10	
・対象市町村 5市町村(平成23年8月末現在)	
○スポーツ活用地域の賑わい創出事業	10,000
被災地のスポーツ団体等が実施する県内での合宿等に対する助成事業の枠を拡大する。	
・対象者 被災により活動が困難となっている、小学生、中学生、高校生及び大学生が所属するスポーツ団体	
・補助件数 30団体 → 90団体	
・交付額 宿泊費1人1泊3千円、交通費1人2千円 (1団体の上限50万円)	
3 県内産業への支援	89,116
○㊦肉用牛経営緊急支援対策事業	71,516
県産牛肉の安全性を確保し信頼回復を図るとともに、肉用牛農家の経営を支援するため、総合的な対策を実施する。	

- ①肉用牛肥育経営維持拡大対策事業 4,525 千円
 無利子で肥育牛預託事業を行う農協等に対し、設定利率の 1/2 の利子補給を行う。
 ・利子補給対象 平成 23 年 8 月から平成 24 年 3 月までの預託開始牛
 ・補給の要件 農協等が無利子で預託を行うこと（農協等が 1/2 利子負担）
 <債務負担行為>
 ○肥育牛預託事業利子補給金 (12,443)
 ・設定期間 平成 24～25 年度
- ②肉用牛経営緊急支援資金融通事業 5,668 千円
 素牛導入や飼料購入等に係る運転資金に対する利子補給や、貸付保証料の助成を行う。
- | | | | |
|-------|------------------|------|----------------|
| 限度額 | 1 頭当たり 10 万円 | | |
| 融資枠 | 5 億円 | 融資期間 | 5 年間（据置期間 1 年） |
| 融資利率 | 0%（基準金利 2.75%） | 保証料 | 0%（保証料率 0.9%） |
| 資金使途 | 素牛導入、飼料購入等 | | |
| 貸付実行日 | 平成 23 年 12 月 1 日 | | |
- <債務負担行為>
 ○肉用牛経営緊急支援資金利子補給金 (47,044)
 ・設定期間 平成 24～28 年度
 ○肉用牛経営緊急支援資金保証料補助金 (11,250)
 ・設定期間 平成 24～27 年度
- ③県産牛肉の安全確保対策事業 29,684 千円
 県内でと畜される県産牛肉について、簡易の全頭検査を行うとともに、異常があった場合に精密検査を実施する。
 ・委託先 (株)秋田県分析化学センター等
 ・検査予定頭数 簡易検査 1,875 頭、精密検査 188 頭
- ④汚染牛肉及び稲わら円滑処理事業 18,844 千円
 汚染稲わらが給与され、年度内出荷を予定している牛の精密検査を行うとともに、規制値を超えた汚染牛が発生した場合の処分及び汚染稲わら処理に対して助成する。
 ・検査予定頭数 171 頭
- ⑤稲わら確保緊急対策事業 10,000 千円
 県産稲わらを緊急的に確保するため、供給契約に基づき新たに稲わら供給に取り組む営農集団等に対し助成金を交付する。
 ・助成額 5 千円/10a
 ・面積要件 5 ha 以上
 ・事業期間 平成 25 年度まで
- ⑥秋田県産牛肉消費アップ緊急対策事業 1,998 千円
 県産牛肉の消費拡大を図るため、県食肉流通公社や県畜産農協と連携して販売促進活動を行う。
- ⑦肉用牛経営緊急支援対策サポート事業 797 千円
 枝肉検査の証明書発行に係る作業補助や、各種データ入力等を行う職員を配置する。

○あきたを元気に！農業夢プラン実現事業（肉用牛経営支援分）	17,600
県産稲わらを緊急的に確保するため、稲わら収集用機械を新たに補助対象に追加するとともに、規模拡大に取り組む肥育経営体の設備投資を支援する。	
・対象設備 コンバイン用稲わら結束機、稲わら収集機、牛舎等	
・補助率 県1/3	
4 放射能対策	92,635
○環境放射能水準調査事業	91,507
県内の放射能測定体制の強化のため、測定機器を追加整備する。	
・事業内容 ゲルマニウム半導体検出器1台	
モニタリングポスト5台	
サーベイメータ及びエアースAMPLER各3台	
II 防災体制の充実	178,002
○ ㊦ 幼稚園・保育所等自家発電機整備事業	107,400
災害時の停電等に備え、幼稚園及び保育所等の必要な電源を確保するため、発電機の導入経費に対し助成する。	
・補助率 県10/10	
・補助単価 1施設当たり30万円	
・対象施設数 358施設	
○ ㊦ 重症難病患者拠点・協力病院設備整備事業	2,131
災害時の停電等に備え、在宅難病患者等の療養に必要な電源を確保するため、発電機の導入経費に対し助成する。	
・補助率 国10/10	
・補助単価 1台当たり207千円	
・助成医療機関 4病院	
○あきたを元気に！農業夢プラン実現事業（自家発電機整備支援分）	28,000
災害時の停電等に備え、畜産経営体の自家発電機を新たに補助対象に追加する。	
・補助率 県1/3	
○県有施設自家発電設備等整備事業	40,471
災害時の停電等に備え、県有施設の必要な電源を確保するため、自家発電機の整備等を行う。	
・事業内容 自家発電機の整備、電源コンセントの増設等	

Ⅲ 豪雨災害への対応	7 1 1, 5 7 0
○河川改修事業等	6 7 1, 0 0 0
豪雨被害のあった河川砂防施設の復旧及び再度の災害を防止するための改良工事等を行う。	
・河川事業（鮎川、三内川）	563, 000 千円
・砂防事業（男鹿市増川、東成瀬村平良）	20, 000 千円
・治山事業（由利本荘市大畑 他）	88, 000 千円
○ 新 緊急農村整備事業（災害復旧支援型）	2 2, 5 7 0
豪雨に伴う農地の小規模な災害復旧について、農家負担の軽減を図るため、復旧費用の一部を助成する。	
・対象地区 331 カ所	
・補助率 県 1/3	
○由利高原鉄道災害復旧事業	1 8, 0 0 0
豪雨により崩落した線路盛土等の復旧工事に対して助成する。	
・補助率 県 1/4	
Ⅳ ふるさと秋田元気創造プランに基づく施策	8 8 3, 7 5 1
1 秋田に、新たな“戦略産業を創出”する（元気A）	
○ 新 国際教養大学「東アジア調査研究センター」設置運営事業	1 0, 8 0 2
本県と東アジアとの交流の推進に関するコンサルティングや調査研究等を行うため、国際教養大学が設置する「東アジア調査研究センター」の運営に要する資金を交付する。	
・開設時期 平成 24 年 1 月	
○東アジア観光誘客拡大事業	7, 1 4 0
台湾等からの訪日旅行の回復を図るため、チャーター便を活用した旅行商品に対する助成等を行う。	
・事業内容 チャーター便運航支援（秋田空港 1 離発着あたり 10 万円） 送客支援（県内 1 泊につき 2 千円/人、2 泊の場合 3 千円/人） チャーター催行記念キャンペーン	

○韓国国際観光推進事業	9,000
① 新 秋田のウインタースポーツ売り込み事業	6,581 千円
2018 年平昌 ^{ピョンチョン} 冬季オリンピック開催決定を契機に県内のスキー場を韓国へ売り込み、誘客を促進する。	
・事業内容 県内スキー場のプロモーションビデオ等制作 スキー関係者・マスコミ等の招聘 韓国青少年スキーキャンプ支援	
②交流推進対策事業	2,419 千円
修学旅行等を活用した韓国との交流経費に係る助成枠を拡大する。	
・助成額 修学旅行助成(30 千円/人、上限 1,000 千円/校) パスポート取得助成(11 千円/人)	
○韓国ドラマロケ地ブランド化推進事業	4,500
国内外からの誘客を図るため、「アイリス」のメインロケ地であった仙北市内の施設に「アイリスミュージアム」としてパネル等の展示を行う。	
・展示施設 田沢湖観光情報センター、たざわ湖スキー場銀嶺ハウス	
2 秋田の、“食・農・観”を丸ごと売り出す(元気B)	
○ 新 冬季誘客促進事業	50,364
冬季の観光誘客を促進するため、首都圏において秋田の冬祭り等のPRイベントを展開するとともに、宿泊創出キャンペーンを行う。	
①首都圏PR「かまくら点灯イベント」等	29,614 千円
都内での出前かまくらを活用した参加型イベントの実施等	
・実施時期 平成 24 年 1 月中旬(予定)	
②冬季宿泊創出キャンペーン	20,750 千円
宿泊補助券プレゼント、旅行エージェントとのタイアップキャンペーンの実施	
・宿泊補助券 5 千円・3 千人	
○ 新 秋田デスティネーションキャンペーン推進事業	1,934
平成 25 年度のJRデスティネーションキャンペーン等を見据えた官民一体の推進組織を設立するほか、観光振興のアクションプログラムの検討等を行うワークショップを開催する。	
○県魚ハタハタまるごと販売事業	2,056
ハタハタの首都圏での消費拡大を図るため、鳥取県と合同でPRを行う。	
・事業内容 ハタハタフェスティバルの開催等	
○木材産業振興臨時対策事業	11,775
森林整備の省力化・低コスト化を図り、間伐材を安定的に供給するための設備投資に要する経費を助成する。	
・事業内容 高性能林業機械の導入	
・補助率 県 1/2	

- ①**カドミウム汚染米買入基準調査分析事業 8,400
 米のカドミウム規格基準の改正を踏まえ、県独自の買入基準を設定するため、23年産米の分析調査を実施する。
 ・実施主体 県
 ・調査数量 2,100袋(6JA)
 ・実施期間 平成23年10月～平成24年1月

3 県民が一丸となって“脱少子化秋田”を果たす(元気C)

- あきた出会い・マッチング支援事業 2,703
 結婚支援センターのマッチングシステム等について、登録会員の利便性向上のため、機能強化を図る。
 ・事業内容 会員団体(企業等)交流サイトの新設、マッチング相談履歴閲覧機能の追加等

- 児童養護施設等環境整備事業 88,132
 児童養護施設等の安全確保、生活環境の向上を図るため、施設の改修や備品整備に対する助成等を行う。
 ・対象 18施設(うち県営4施設)等
 ・補助率 県10/10

- 子ども手当システム改修費補助金 128,468
 今年10月からの子ども手当の制度改正に伴い、市町村のシステム改修費に対し助成する。

4 高齢社会に対応した、“安心医療秋田”、“協働社会秋田”をつくる(元気D)

- 地域支え合い体制づくり事業 231,343
 ①**①**秋田くらしの安心サポート推進事業 230,460千円
 買い物支援、除雪など、地域支え合い活動に必要な備品の貸付等を行う市町村に対し助成する。
 ・補助率 県10/10
 ②普及啓発事業(事業計画集の作成等) 883千円

- 小規模介護施設防災改修等整備事業 33,128
 グループホーム等の防災対策のための改修に対して助成する。
 ・補助対象 グループホーム等7施設
 ・補助率 県10/10

- 障害者自立支援等臨時対策事業 156,693
 障害者自立支援法の円滑な施行を図るため、新体系サービスへの移行に必要な施設改修等に対し助成する。
 ・補助率 県10/10

- 地域医療再生事業（北秋田医療圏） 248,391
北秋田市立米内沢診療所の医療環境の向上を図るため、改修工事及び医療機器等の整備に対し助成する。
・補助対象 北秋田市
・補助率 県10/10
- 新**地域医療再生事業（秋田県三次医療圏） 12,090
秋田県地域医療再生計画（秋田県三次医療圏）に基づき、医療連携体制の強化を図る。
①医療ネットワーク整備事業 11,522 千円
・事業内容 現行の診療情報共有化システムの機能強化・拡充に係る基本設計等
②脳卒中地域連携クリティカルパス導入推進事業 568 千円
・事業内容 地域連携クリティカルパス標準化のための検討委員会の開催等
- 新**地域医療再生事業（秋田県三次医療圏・医師確保対策） 8,158
地域医療を担う総合診療・家庭医を養成するため、研修拠点となるセンターの施設・設備整備に対し助成する。
・事業内容 基本設計、実施設計
・補助対象 秋田県厚生農業協同組合連合会
・補助率 県10/10
・設置場所 秋田組合総合病院内
- 心はればれ県民運動推進事業 5,619
高齢者の自殺予防について県民への普及啓発を図るため、自殺予防に係る演劇の巡回公演等を行う。
・事業内容 巡回公演（県内3カ所）
演劇DVDの配布等（高齢者関係施設、市町村、小中学校等）
- 5 元気A～Dを支える横断的な取組（魅力ある資源の活用、環境保全、教育・人づくり等）
- 秋田県イメージアップ戦略推進事業 13,132
秋田のイメージアップを図るため、新たなコンセプト及びデザインを制作し、県内外へ発信する。
・事業内容 ポスターやバナーフラッグの掲出、CM制作、新聞広告掲載等
- 水と緑に包まれた秋田の原風景を守り継ぐ県民運動推進事業 23,900
市町村等と農地・水・環境保全向上に関する協定を締結した活動組織等が行う用排水路等の補修・更新に対し助成する。
・対象地区 79地区
・交付基準 6,600円/10a（国1/3、県1/6、市町村1/6、地元1/3）

- 角館南高等学校体育館改築事業 17,811
 老朽化の著しい角館南高等学校第一体育館を改築する。
 ・総事業費 約3.6億円
 ・継続費設定 平成23～25年度
 ・23年度事業 建築工事
 ・供用開始 平成24年12月(予定)

- 県立美術館管理運営費 2,660
 新県立美術館の開館延期に伴い現県立美術館を通年開館することとしたため、必要な経費を増額する。

V 経済・雇用対策 **906,732**
 ※再掲分 683,679 を含む。

1 公共事業 **685,900**
 ○国庫補助事業 310,000

- ・河川 300,000 (2,160,000 → 2,460,000)
- ・水産基盤 10,000 (884,400 → 894,400)

○県単独事業 375,900

- ・河川 267,900 (4,982,980 → 5,250,880)
- ・砂防 20,000 (1,247,410 → 1,267,410)
- ・治山 88,000 (82,742 → 170,742)

2 雇用対策(新規雇用 168人) **220,832**

[市町村への支援]

- 緊急雇用創出臨時対策基金事業費補助事業 188,079

緊急的な短期雇用や就業機会の創出・提供を図るため、離職者の雇用を条件とした直接雇用等を行う市町村に対して助成する。

- ・実施主体 市町村
- ・補助率 県10/10
- ・雇用者数 132人

[県実施分] 32,753

事業名	雇用内容	配置先	事業費	新規雇用	雇用期間
新規就農総合対策事業(震災対応)	本県で就農を希望する東日本大震災の被災者を対象に、雇用研修を実施	農業法人等	4,135	5人	H23.11~H25.3
肉用牛経営緊急支援対策サポート事業(震災対応)	枝肉検査の証明書発行の作業補助、データの整理等を行う者を雇用	畜産振興課	797	1人	H23.11~H24.3

農林水産技術センター研究補助員育成事業	種子選別業務、アユ種苗の生産管理等を行う者を雇用	農業試験場 水産振興センター 畜産試験場	7,779	13人	H23.10~H24.3
	りんごやなしの栽培管理技術等の雇用研修を実施	果樹試験場	3,279	4人	H23.11~H25.3
震災被災者受入支援スタッフ雇用事業(震災対応)	避難生活のサポート業務を行う者を雇用	被災者受入支援チーム、地域振興局	7,747	4人	H23.10~H24.3
新旅費システム導入支援事業	新たな旅費システムへの切替に伴う業務を補助する者を雇用	総務事務センター	9,016	9人	H23.10~H24.3
計			32,753	36人	

VI 基金造成

1,564,148

○地域医療再生臨時対策基金積立金

1,500,226

地域医療再生計画（秋田県三次医療圏）に基づき、医療課題の解決に向けた事業を実施するため、基金を積み増しする。

・設置期間 平成21~25年度

VII その他

<債務負担行為>

○道路除雪事業

(3,086,400)

2カ年の除雪業務委託契約を締結し、除雪業務の効率的な推進やコストの縮減等を図る。

・設定期間 平成24年度

○高校生トップアスリートサポート事業

(18,000)

下宿等をしながら全国規模の大会で活躍する高校生を支援するため、奨学金を給付する。

・給付額 月額2万円

・設定期間 平成24年度